

2020年東京オリンピック・パラリンピック
山武市はスリランカのホストタウン、キャンプ地です。


広報
sammū

さんむ

平成29年
9月号
2017.No.138





●市民記者が行く——1000km縦断リレー2017

青森からのタスキを東京につなぐ

8月6日、青森—東京間をランナー・サイクリストがつなぐ「未来(あした)への道1000km縦断リレー2017」が山武市内で中継され、東京へと向かいました。タスキの中継と、併せて開催されたランナーとゲストランナーによる「ふれあいランニング」を市民記者が取材しました。

約500人の市民に見守られてタスキをリレー

タスキの到着に先立つ午前10時30分、蓮沼海浜公園展望塔前で「ふれあいランニングスタート式」が始まりました。市長の挨拶とゲストランナーのみなさんの激励の言葉、そして地域のグループによるダンスや太鼓などの応援が催されました。

た。今年のゲストランナーは、マラソンの有森裕子さん、ボッチャ選手ひろせたくみの廣瀬隆喜さんです。

リレーのタスキはこの日の午前中に自転車で旭市を出発し、11時前に「道の駅オライはすぬま」でランナーに引き継がれました。そこから約2.1km走って蓮沼海浜公園に到着したタスキは、ふれあいランニングの代表者に引き継がれ、ふれあいランニングがスタートしました。

タスキのランナーを先頭に、161人のランナーとゲストランナーが展望塔前からミニトレインのレール脇を回り、公園前の歩道を走って展望塔前に戻る約1.3kmを走りしました。

ランニングを終えたタスキは次の区間を走るサイクリストに引き継がれ、ふれあいランニングの参加者を含めて約500人の市民に見送られて、「海の駅九十九里」を目指しました。





①ゴールするランナーたち ②161人のランナーが参加 ③参加者全員での記念撮影 ④リレーコースが描かれたのぼり旗 ⑤会場に展示された東日本大震災の被災状況の写真 ⑥大人に混じってちびっこランナーも ⑦ミニトレインのお客さんもランナーを応援 ⑧ゲストランナーの有森さんと廣瀬さん ⑨絆を深めたふれあいランニング ⑩会場を沸かせた成東高校ダンス同好会 ⑪おもてなしの心のこもったのぼり旗 ⑫ランナーの気持ちを盛り上げた和太鼓「歩」 ⑬次の区間へタスキをつなぐサイクリストたち

震災からの復興と
東京五輪大会をピーアール
「未来(あした)への道 1000km縦断リレー」は東日本大震災からの復興への取り組みの発信と、東京オリンピック・パラリンピックの気運醸成を目的に、青森から東京までをランニングと自転車で行なうもので、2013年から開催されています。山武市は当初コースに含まれていませんでしたが、2015年から市内を中継するコースとなりました。2020年のオリンピック開会式と同じ7月24日に青森を出発し、岩手、宮城、福島、茨城、千葉の各県を中継し、8月7日に東京・両国の国技館に到着しました。

死亡叙位 従六位



元松尾町長

故 古 谷 淳 氏 (松尾町八田)

故人は、松尾町長として平成7年4月から平成18年3月まで務められ、この間、松尾中学校の校舎建設や全国自治体初の国際規格ISOの認証取得など、町政の発展に尽力されました。また、山武中央合併協議会を設置し、副会長として「山武市」誕生に大きく貢献されました。

こうした多年にわたる功績が認められ、平成23年4月、旭日双光章を受章、さらに今回の叙位の授与となりました。

高齢者叙勲 瑞宝双光章



元千葉市立土気小学校長

松 谷 賢 雄 氏 (小松)

松谷氏は昭和26年4月、山武郡豊岡村立(当時。現山武市立)豊岡小学校教諭として初めて教壇に立ち、以来、南郷中学校、成東東中学校、鳴浜小学校等で教員として指導されました。平成2年3月に千葉市立土気小学校長を最後に退職された後も、私立幼稚園の園長を10年間務めるなど、50年間教育一筋に活躍され、この度高齢者叙勲として瑞宝双光章を受章されました。「受賞は妻の助けを始め、上司や職場の同僚の指導、助言のおかげです」と語られていました。

第12回さんむロードレース大会

ゲストランナーに藤森慎吾さんをお迎えします。蓮沼海浜公園沿いで、潮風の中を走ってみませんか。

日 時 11月26日(日)

場 所 蓮沼海浜公園第1駐車場(九十九里蓮沼ビーチパーク)

種 目 全20部門 種目/距離/スタート時刻

①小学生高学年(4～6年)男子の部/2km/午前9時

②小学生高学年(4～6年)女子の部/2km/午前9時1分

③④小学生低学年(1～3年)男女の部/2km/午前9時15分

⑤なぎさRUNコース(ペアの部)/2km/午前9時20分

※高校生以上のペアまたは小中学生と保護者のペアに限る

⑥⑦中学生男女の部/3.5km/午前9時40分

⑧～⑭高校生以上39歳以下男女の部～60歳以上男子の部/10km/午前10時10分

⑮～⑳高校生男女の部、39歳以下男女の部、40歳以上男女の部/5km/午前10時40分

参加費 小中学生 1,000円(市内小中学生：無料)・高校生 1,700円・ペアの部 2,000円/1組・一般 3,500円

表彰 各部門1位から6位入賞者に賞品(ペアの部除く)・賞状、とび賞、特別賞

参加賞 オリジナルバスタオル

申込期限 9月22日(金) ※市内小中学生は9月8日(金) 詳しくは市内各施設に備え付けの募集要項をご確認ください。

問 エントリーに関する問い合わせ

さんむロードレース大会エントリーセンター ☎048(778)5880

大会に関する問い合わせ

山武市ロードレース大会実行委員会事務局 ☎0475(80)1461

(市教育委員会スポーツ振興課内)



藤森 慎吾さん